

令和4(2022)年度科学研究費助成事業(科学研究費補助金)
 実績報告書(プログラム実施報告書)
 (研究成果公開促進費)「研究成果公開発表(B)
 (ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI)」

- ※ 本報告書は本会ホームページに掲載しますので、個人情報に掲載する際にはご注意ください。
 プログラム実施時に、ホームページへの掲載について許諾を得る等の適切な措置をお願いします。
- ※ 本報告書は、全体で2～3頁程度、5頁以内で作成してください。
- ※ 本報告書は、10MB以内で作成してください。

課題番号： 22HT○○○○				
プログラム名：花の色はどうして違うの？DNAを見てみよう！！				
所属 研究 機関	名称	○○大学		
	機関の長 職・氏名	学長 ○○ ○○		
実施 代表者	部局	○○学部		
	職	教授		
	氏名	□□ □□		
開催日	受講対象者		交付申請書に 記載した 募集人数	当日の 参加者数
令和4年8月11日 (午前)	☒ 小学校5年生 ☒ 小学校6年生 ☐ 中学校1年生 ☐ 中学校2年生 ☐ 中学校3年生 ☐ 高校1年生 ☐ 高校2年生 ☐ 高校3年生		10人	10人
令和4年8月11日 (午後)	☒ 小学校5年生 ☒ 小学校6年生 ☐ 中学校1年生 ☐ 中学校2年生 ☐ 中学校3年生 ☐ 高校1年生 ☐ 高校2年生 ☐ 高校3年生		10人	10人
令和4年8月12日 ～8月14日	☐ 小学校5年生 ☐ 小学校6年生 ☒ 中学校1年生 ☒ 中学校2年生 ☒ 中学校3年生 ☒ 高校1年生 ☒ 高校2年生 ☒ 高校3年生		30人	20人
実施場所	○○大学			

プログラムの目的

本プログラムは、科研費の研究の中で～…

「プログラムの目的」欄は、交付申請書に記載した目的をそのまま記載してください。

プログラムの実施の概要

プログラムの様子を
伝える写真を貼り付けて
ください

記載項目の例：

- ・受講生に分かりやすく科研費の研究成果を伝えるために、また受講生に自ら活発な活動をさせるためにプログラムを留意、工夫した点
- ・当日のスケジュール
- ・実施の様子（図、写真等の使用も可能です。）
- ・事務局との協力体制
- ・広報活動
- ・安全配慮
- ・今後の発展性、課題

【注意点】

- ・「委託費」「業務委託契約の締結」「支出報告書」等、業務委託契約にまつわる言葉を記載している。
（ひらめき☆ときめきサイエンスは令和元年度より業務委託契約ではなく科研費により実施しています。）
- ・「実施分担者」との記載をしている。
（令和元年度より実施体制は①研究機関の長、②実施代表者、③実施協力者の３者となっており、実施分担者の区分は廃止しています。）

様 式 C－72－1【作成上の注意】

1. 所属研究機関、実施代表者

- ・所属機関長の職・氏名、実施代表者の情報は、収支決算報告書（様式C－72－2）と齟齬がないか確認すること。

2. 開催日、受講対象者

- ・開催日、受講対象者は交付申請書（様式A－71）と齟齬がないか確認すること。なお、事業内容等変更届（様式C－70）により変更を届け出た場合、齟齬がないか確認すること。

3. 参加者数、交付申請書に記載した募集人数

- ・参加者数の欄は、当日プログラムを実際に受講した人数を記載すること。申し込みをしたが、辞退や当日キャンセル等で実際に受講しなかった人数は記載不要。また、保護者等受講生以外的人数は含めないこと。

なお、受講対象者以外の受講希望者を受け入れた場合（ただし、本プログラムが受講対象としている学年に限る。）も本欄の人数には含めないこと。

- ・交付申請書に記載した募集人数の欄は、交付申請書と相違ないか必ず確認すること。プログラム内容の変更等に伴い、実際の募集人数が変更となっている場合でも、当初の募集人数を記載すること。

ただし、プログラム内容変更等に伴い新たに日程が追加された場合は、交付申請書に記載した募集人数がないため、実際の募集人数を記載すること。